

【様式 2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	高知県
取組市町村名 取組団体・企業名	香南市 香南市立野市東保育所 3 歳児・5 歳児
取組の名称	活動(収穫・食育)
実施時期	令和 5 年 12 月
取組内容に該当する 食育ピクトグラム	
取組内容	【対象者】5 歳児 32 名 男児 13 名 女児 19 名 3 歳児 18 名 男児 7 名 女児 11 名 【目的】異年齢児と一緒にカブの収穫を楽しみ、味わう。 【内容】5 歳児と 3 歳児がカブの収穫と一緒に楽しみ、味わう。 10 月に保育所の「みんなの畑」に年長児が種を蒔いたカブが大きく育ちました。発表会で 3 歳児の「おおきなかぶ」の劇遊びを見た年長児が、カブの収穫時「3 歳さんもカブと一緒に抜いたらどう？」と提案する姿があり、早速クラスまで誘いに行き、一緒にカブを収穫することになりました。保育者を先頭に、5 歳児、3 歳児が力を合わせてカブを抜こうとすると、自然と「うんとこしょ、どっこいしょ」という掛け声が聞こえて、周りにいた子どもたちも一緒になって収穫を楽しむことができました。 収穫したカブは、子どもたちが給食室まで運び、後日調理員にカブのスープにしてもらうことに。普段はカブの味が苦手な子どもも「このカブ、みんなで『うんとこしょ』したカブ？」などと言いながら喜んで食べる姿がありました。 【取り組みを通して】 普段の遊びを通して、収穫の喜びを味わうことができたことで、より身近な体験になりました。収穫後、給食室まで運ぶ際、カブの葉っぱが取れるとそのまま落としていく姿がありましたが、葉っぱも食べることができることを伝え、大事に持って行く姿がありました。野菜の収穫をすることの喜びや、食べることの楽しさを知る中で、自分の健康に興味をもち、心も体も大切にできる子どもを育てていきたいと思います。



「うんとこしょ、どっこいしょ」



「カブを美味しい料理にしてください」



「おいしいカブのスープになったよ!」